



春日部市立桜川小学校 令和6年7月1日発行

# 桜っ子 7月号

春日部市大倉496-1 TEL 746-6238

児童数581人(6/28現在)

桜川小HP <https://schit.net/kasukabe/essakuragawa/>



学校教育目標

進んで学ぶ子

(かしこく)

思いやりのある子

(やさしく)

体をきたえよく働く子

(たくましく)

「瞳輝く 桜っ子」を地域と共に はぐくむ やさしさと笑顔あふれる学校

7月の生活目標

始まりと終わりの時刻を守ろう

## 陸上大会での活躍



## 「心づかい」と「思いやり」 ～『行為の意味』より～

校長 小野 誠

1学期も残すところ1ヶ月という、例年に比べるとかなり遅いタイミングでの「梅雨入り」となりました。じめじめ、ムシムシという日も増えてきますが、桜っ子は今日も元気で、学習に運動に「一生懸命」な姿がとても「格好いい」です。

さて今号では、先月の学校だよりで少し触れた、桜川小校歌の作詞者、宮沢章二さんの詩『行為の意味』全文を改めて引用させていただきます。

『行為の意味』 宮沢 章二

あなたの「心」はどんな形ですかと 人に聞かれても答えようがない  
自分にも他人にも「心」は見えない けれど ほんとうに見えないのであろうか  
確かに「心」はだれにも見えない けれど「心づかい」は見えるのだ  
それは 人に対する積極的な行為だから  
同じように胸の中の「思い」は見えない けれど「思いやり」はだれにでも見える  
それも人に対する積極的な行為なのだから  
あたたかい心が あたたかい行為になり やさしい思いが やさしい行為となるとき  
「心」も「思い」も 初めて美しく生きる それは 人が人として生きることだ

5年生の桜っ子が、6月20日、21日の1泊2日の日程で、山梨県河口湖方面への林間学校に行ってまいりました。引率の先生方のお話しでは、樹海エコツアーやキャンプファイヤー、各見学施設での班行動、バスやホテルでの共同生活など、すべてが素晴らしく「さすが桜川小の高学年！」という、大成功の林間学校だったそうです。「ずっと楽しみにしていた林間学校を、みんなの力で成功させたい！」という一人一人の「心」や「思い」が、「あたたかい行為」や「やさしい行為」になり、それを随所で発揮できたからこそその「大成功！」なのでしょう。

1学期も残すところわずかとなりました。今月も「心づかい」や「思いやり」のあふれる「行為」が、学校中のあちらこちらで見られるように、教職員一同努めてまいります。そして、充実した1学期の締めくくりをしてまいりたいと思いますので、皆様方におかれましては、引き続き、桜っ子へのご支援、ご協力をお願いいたします。

## リニア館



## キャンプファイヤー



## 思い出いっぱいの林間学校



## 青木ヶ原樹海



## 富士山レーダードーム



## お知らせとお願い

### トイレ改修工事について

トイレの改修工事が7月から始まります。工事に伴い、資材置き場や管理事務所棟を設置するため、バスケットコートなど一部が使用できなくなります。ご理解・ご協力の程よろしく申し上げます。

### 夏季休業中の留守番電話の設定について

7月19日(金)～8月28日(水)の期間、留守番電話の設定を平日16時30分～翌日8時30分とさせていただきます。  
※土日・祝日、閉庁日は終日留守番電話となります。